

所要時間(往復)

徒歩 4時間

車 40分

### 勝沼の武士たち

岩崎氏 (鎌倉時代)

武田信光の子・信隆を祖とする氏族。

小佐手氏 (室町時代)

武田信重の子・永信を祖とする氏族。

武田氏滅亡後は徳川氏に仕えた。

勝沼氏 (戦国時代)

武田信虎の弟信友を祖とする。後、今井信甫が継承したとされる。

### 18 小佐手小路・泉勝院

元は御先手小路とも。勝沼氏館跡から北方に延びる街路。鍵の手に屈曲するあたりに、勝沼氏の菩提寺とされる泉勝院が位置する。そこから街路は北西に延び、小佐手氏館跡付近に至る。

### 20 大善寺

開創については、養老二年(718)行基開創伝説、三枝守國薬師堂開創伝説など諸説ある。天正十年(1582)、武田家滅亡時の勝頼一行が宿泊した際の状況を記録した理慶尼の墓が境内にある。本堂の薬師堂は、文永七年(1270)火災後に再建されたもので、県内最古の寺院建築(国宝)。

### 19 国指定史跡 勝沼氏館跡

かつぬましやかたあと

勝沼信友の館跡。天文四年(1535)信友が北条氏との合戦で戦死すると、今井氏が継ぐ。館は内郭(主郭)と複数の外郭からなり、発掘調査により館内部から礎石建物群や金の加工に関連する工房跡などが発見された。館の年代は、十五〜十六世紀後半までであるが、現在は最盛期である十六世紀前半頃の遺構表示を行っている。



19勝沼氏館跡

### 21 岩崎氏館跡

いわせきしやかたあと

岩崎を領した岩崎氏の城館と伝わる。別名「立広岩」。南西隅に太鼓楼と呼ばれる高まりがあり、南辺の土塁の一部が残っている。



21岩崎氏館跡

### 22 正宗寺

しよしんそじ

岩崎氏の祈願所の真教寺があったとされる。その廃跡に武田信春の子信継が庵を結び寺となった。



20大善寺